



平成 27 年度

# 建設業「安全見える化」パネル展

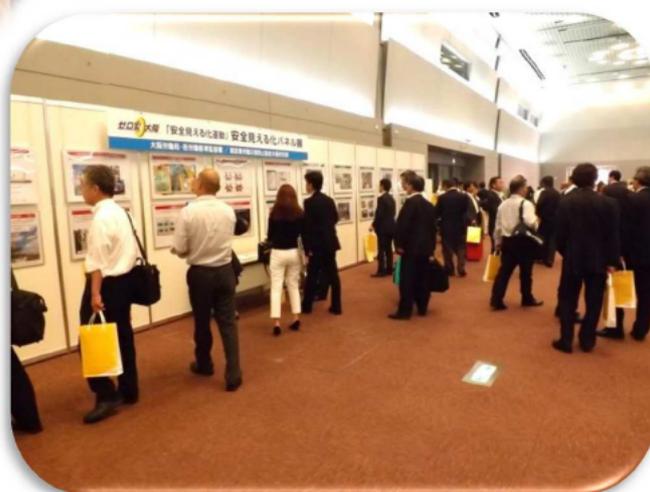
## 出展作品集

《第 52 回全国建設業労働災害防止大会 in おおさか》



主催 厚生労働省 大阪労働局  
後援 建設業労働災害防止協会大阪府支部

# 「安全見える化」パネル展 会場風景



建設業

『安全見える化』パネル展



資料提供: (株)竹中工務店((仮称)吹田市立スタジアム)

熱中症予防対策の見える化

熱中症警戒レベルを、アニメ風に表示し、各レベルごとの休憩時間や給水回数を表示することで、見やすくしている。その日のWBGT温度に応じて、該当する階級を囲んだり、その階級のマークを朝礼時に写すプロジェクターに挿入したりして、注意を促したりしている。

熱中症を予防しよう!

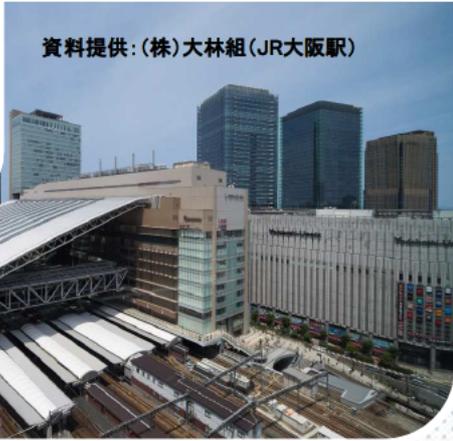
WBGT	21℃～25℃	25℃～28℃	28℃～31℃	31℃以上
熱中症				
注意!	1回以上 / 60分	1回以上 / 60分	1回以上 / 45分	1回以上 / 30分
警戒!	午前1回 / 午後1回	午前1回 / 午後1回	午前2回 / 午後2回	午前3回 / 午後3回
危険!	「こむらえり」は熱中症の前兆です。すぐに休憩しましょう!			

※WBGT: 2013.5-2013.8  
\*株式会社 竹中工務店

平成25年 安全見える化展「最優秀賞」

作業責任者の見える化

職長や作業主任者等のヘルメットに色テープを取り付けることで、他の作業者や管理者が前後・左右と上部からも識別でき、作業指示が適切に行えるようになった。



平成25年 安全見える化展「優秀賞」

見ること『気づき』から『考動』へ

開催期間 平成27年 9月10日(木)・11日(金)  
 (初日)10:30~17:00・(2日目)9:00~16:30

会場 大阪国際会議場(グランキューブ大阪) イベントホール3階  
 (安全衛生保護具・測定機器・安全標識等展示会場内)  
 大阪市北区中之島5-3-51  
 (京阪電車中之島線「中之島駅」2番出口)すぐ

主催 大阪労働局・各労働基準監督署  
 協力 建設業労働災害防止協会 大阪府支部



## ① 安全衛生活動の見える化

朝礼場所にショールームを設置することで、正しい作業服・保護具の装着方法、立ち馬作業時の注意事項、分電盤使用時の注意事項等について、実物を用いて周知している。



株式会社 竹中工務店 阪神阪急梅田1丁目1番地計画

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ② 安全作業の見える化

模範となる安全な作業を『GOOD JOB 速報』として、場内に写真掲示し、作業員の安全作業に対する意識の向上を図っている。



鹿島建設 株式会社 NITE南港工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。



## ⑤ 安全衛生活動の見える化

手書きの安全看板を作成、掲示し、ちょっとした親しみやすさを醸しだし、注意喚起している。



株式会社 安藤・間 大阪支店 三木トンネル作業所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑥ 二丁掛け安全帯の使用推進の見える化

『命綱GO活動』の一環として、二丁掛け安全帯の必要性を認識させるとともに、安全帯を掛け替えながら移動させることで、習慣づけしている。(スペースのない朝礼場に設置可能な横移動タイプのもの。)

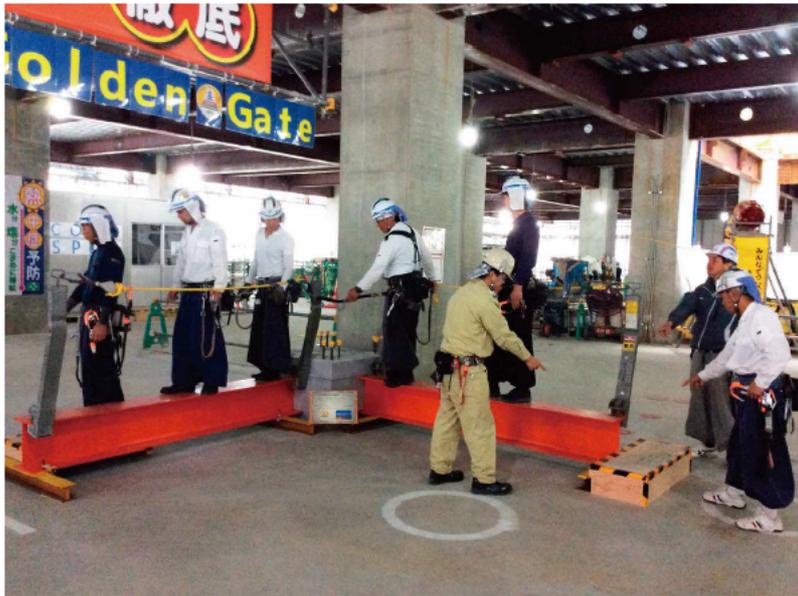


株式会社 大林組 カブコン内平野町工事事務所 カブコン棟(仮称)新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑦ 二丁掛け安全帯の着用推進の見える化

二丁掛け安全帯の必要性を認識させるとともに、実際の鉄骨上に見立てた梁に張った親綱に、安全帯を掛け、掛け替えながら移動させることで、習慣づけている。

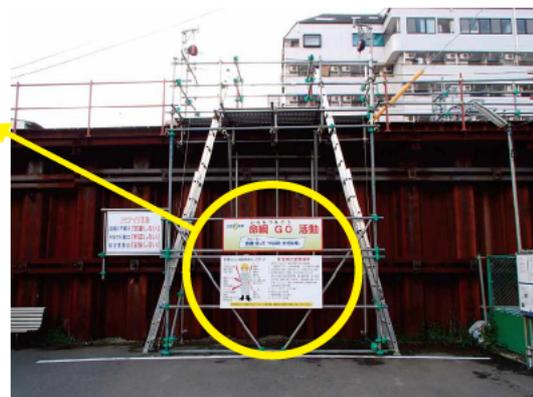


株式会社 竹中工務店 大阪府立成人病センター整備事業

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑧ 安全帯使用の見える化

朝礼後、安全帯の点検と安全帯使用を習慣づけるため、試行ゲートを使用し模擬体験を実施している。



飛鳥建設 株式会社 京都線・千里線淡路駅周辺連続立体交差工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

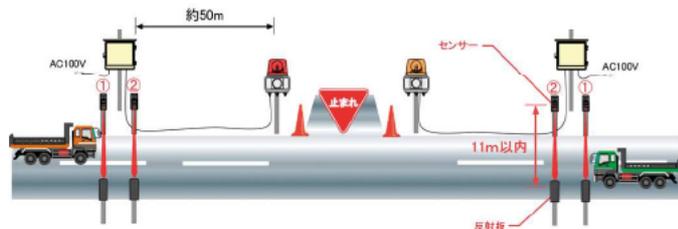
## ⑨ 工事車両との接触防止の見える化

工所用出入口の左右がどちらもカーブで、車の接近が確認しにくいいため、ガードマンは配置しているものの、運転手も車の接近が認識出来るよう出入口の左右にパトライト（警報音スピーカー付き）を設置し、車の接近に伴いパトライトが点灯、警報音が鳴るように危険防止の見える化を行っている。

現場出入口のパトライト  
(警報音スピーカー付き)



車両接近センサー検知システム



- センサー①②の順に車両が通過するとパトライトが作動する。
- パトライトの動作時間はタイマーにて設定が可能。
- 複数台の車両が通過したとき、最後の車両が通過後タイマーにて制御する。
- パトライト本体のSWにて警報音の音色、音量が変更可能。

株式会社 鴻池組 山伏トンネル工事事務所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑩ クレーン旋回一旦停止合図の見える化

営業線が近接している橋りょう上部桁架設工事中の列車接近に伴うクレーン作業(旋回)で、一旦停止の合図をパトライトでクレーン運転手に視覚的に知らせるとともに、誘導員の笛、運転席の無線と2重、3重の合図を送ることで、合図の失念を防止している。

列車接近合図→笛・回転・無線→クレーン作業一旦停止

①誘導員：近くで笛にて合図、スイッチを押して回転

②運転者：笛と運転席からのパトライト視認と無線で合図確認

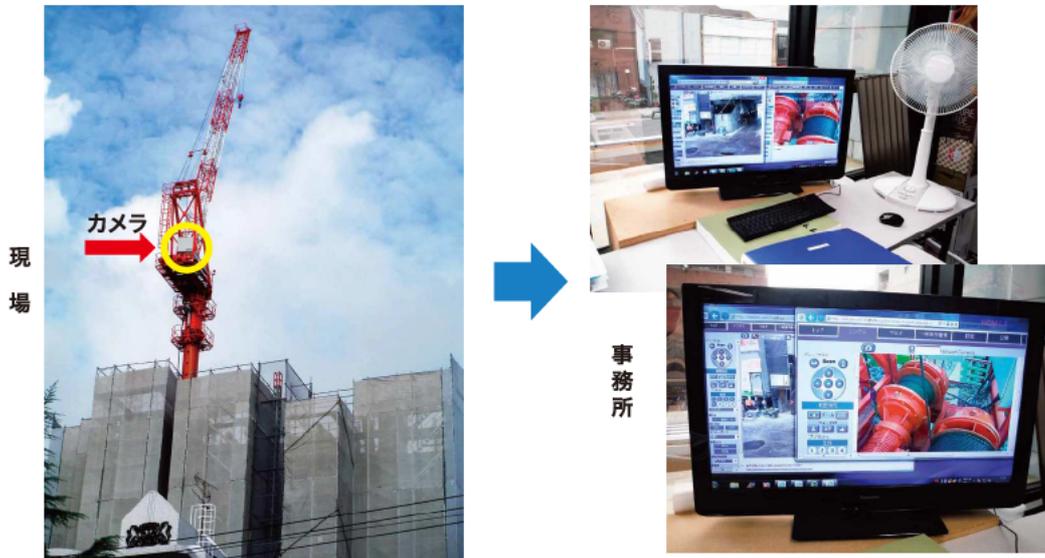


株式会社 銭高組 JR西日本神崎川橋りょう作業所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑪ 固定式クレーンウインチドラムの状況の見える化

運転席の無い固定式クレーンのウインチワイヤ乱巻等による事故・災害防止のため、クレーンにドラム監視用カメラを設置し、事務所において常時監視し事故防止の見える化を行っている。

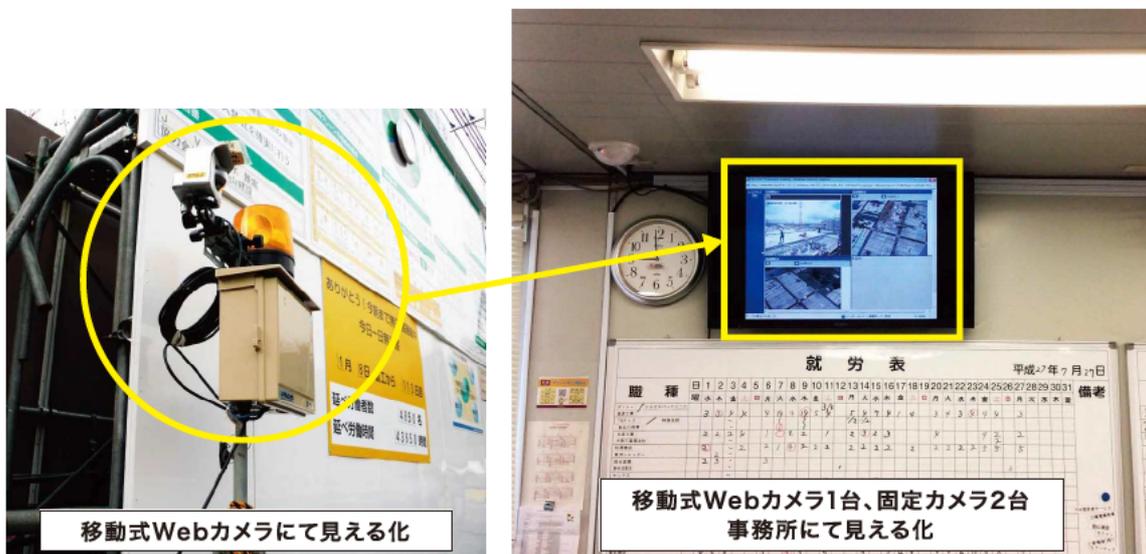


株式会社 長谷工コーポレーション (仮称)中央区上町計画新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑫ 安全衛生情報の見える化

現場では、日々危険箇所が変わるため、重要な箇所に移動できる『移動式Webカメラ』を設置し、事務所内のモニターをはじめ店社に設置しているパソコンや社員が所持しているタブレット端末等で現場の状況をリアルタイムに見ることができ、危険箇所の確認や不安全行動の防止に効果を発揮するとともに、事業主、職長、作業員の安全意識レベルの向上につながっている。



竹中工務店・大林組・前田建設工業JV 小野薬品工業水無瀬研究所 新研究棟増築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

### ⑬ 安全意識向上の見える化

重機のキャビンの乗り口に、オペレータ名と顔写真入りの安全管理活動のポスターを貼り付けて、自ら安全意識の向上を図っている。



大林組・竹中工務店・南海辰村建設 共同企業体 (仮称)新南海会館ビル建設工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

### ⑭ 作業従事者の見える化

フォークリフトの運転は、有資格者のうちから指名された者だけが従事でき、それ以外の者が運転していないことをルールとし、簡単に見分けられるように、顔写真付リストを貼り付けている。



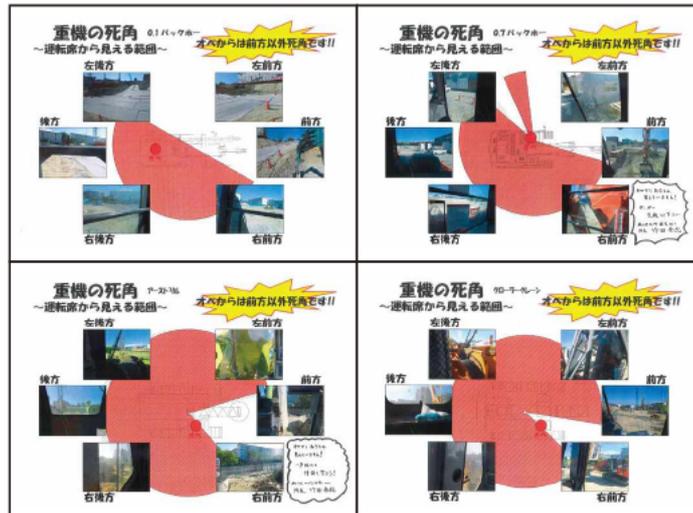
前田建設工業 株式会社 全星薬品和泉作業所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑮ 安全衛生情報の見える化

重機災害を未然に防ぐため、オペレーターからの死角を図・写真で見える化するとともに、所長直筆メッセージを記入し、安全意識を高めている。

- ① 重機の死角は、重機に乗らない人からはわかりにくいので、図示することで、その範囲を明確にする。
- ② 重機から見える状況を写真で示すことで、重機に乗ったことのない人にもイメージしやすく、前方以外も死角であることを認識してもらう。



株式会社 奥村組 新千里北町住宅工事所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑯ 有資格者の見える化

ヘルメットの頂部に黄色のテープを貼り、玉掛け資格保有者であることを高所に居るクレーンオペレーターから判別でき、また、側部には保有資格のシールを貼り、有資格等を判別できるようにしている。

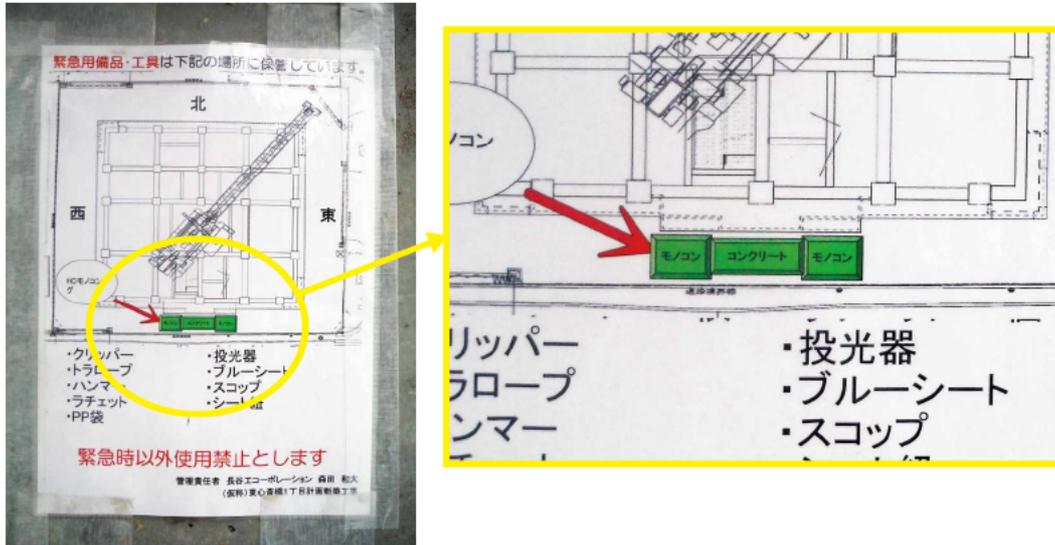


株式会社 竹中工務店 中之島フェスティバルタワーウエスト新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑰ 緊急備品場所の見える化

場内の作業員に緊急備品、工具の場所を明示している。

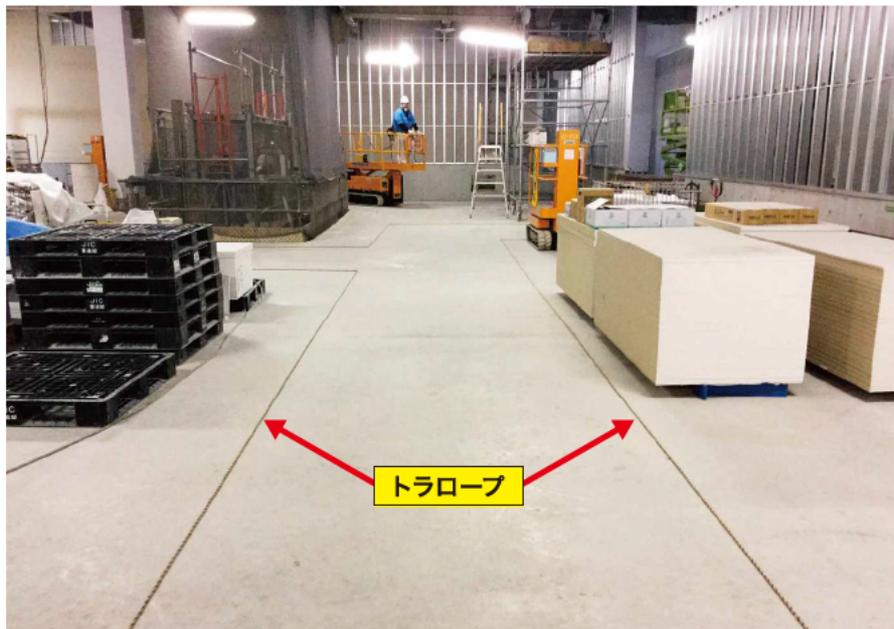


株式会社 長谷工コーポレーション (仮称)東心斎橋1丁目計画新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑱ 安全通路の見える化

現場内の安全通路をトラロープを使用して明示し、材料の通路上へのはみ出しをより一層防止できる効果があり、『転倒災害防止プロジェクト』の一環として安全意識の向上を図っている。

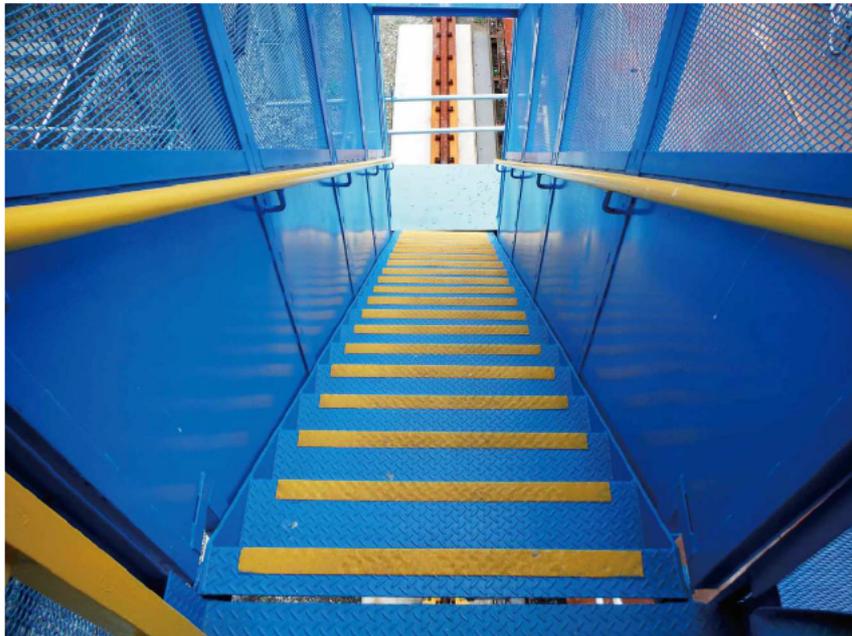


株式会社 大林組 ND3プロジェクト工事事務所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑱ 安全通路の見える化

直上高架施工機の階段の滑り止め部と手摺を黄色塗装し、作業員や見学者の転倒・躓きがないよう注意を促している。



株式会社 奥村組 阪急淡路JV工事所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ⑳ 安全通路の見える化

場内の決められた安全通路にグリーンゴムマットを敷設することで、作業員や現場来訪者がひと目見て安全通路を認識でき、また、通路を明確にすることで、近道行動の防止にもつながっている。



鹿島建設 株式会社 NITE南港工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②1 安全通路等の見える化

現場作業では、多くの重機や人、材料が混在し、その区画分けを確実に行わないと人と重機等との接触災害等につながる可能性が高いため、バリケードの色を分けることで区画を定めて一目でどの区画であるか認識できるようにしている。(赤色は“注意喚起” 緑色は“安全通路” 青色は“材料置場”)



株式会社 竹中工務店 中之島フェスティバルタワーウエスト新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②2 安全通路の見える化

現場内の安全通路終了地点が工事車両進入口と交差しているため、歩行者が立ち止まって、左右確認を行うよう足跡と停止線のペイントにより、注意喚起している。



大成建設 株式会社 送水管布設工事 (堺市田園～堺市三原台)

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②③ 危険を防止するための見える化

現場内に立ち入る際、指差し呼称の実施を啓発するゲートを通らせることで、作業員に指差し呼称の実施を促している。



株式会社 竹中工務店 大阪府立成人病センター整備事業

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②④ ゲートの搬出入車両の見える化

今までは、工事車両の搬出入時は車両を確認するため、警備員がゲートを少し開けた状態にしたり、小扉から外に出て車両の搬入を待っていたが、扉の中央部をクリアパネルにすることで、現場内外の状況が明確に見える化し、安全に車両誘導ができるようにしている。



内観写真



外観写真



清水建設 株式会社 大阪支店作業所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②5 危険を防止するための見える化

重機による災害を防止するため、重機の稼働範囲と作業通路の区画をカラーコーンで表示するとともに、オペレーターから認識しやすいよう相番者に反射チョッキを装着させている。

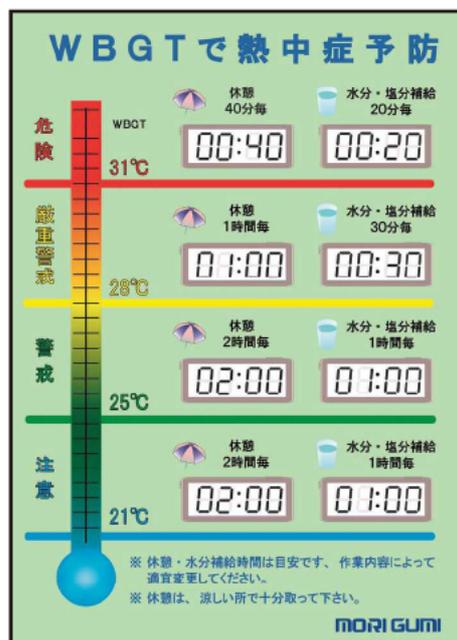


鹿島建設 株式会社 (仮称)ノルデンハイム天満新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②6 熱中症予防の見える化

WBGT値に対する具体的な対処について、休憩・水分・塩分補給の目安を温度計と色のグラデーションで表現したポスターで啓蒙している。



株式会社 森組 安全統括部

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②7 熱中症予防の見える化

朝礼時、WBGT値に基づく熱中症危険度、水分・塩分補給回数、休憩回数をプロジェクターでスクリーンに映写し、参加者全員に目で訴えかけることで、熱中症の予防を図っている。

# 本日の熱中症予報

**危険!!**



**暑さ指数：33**

(WBGT最高値：15時)

(最高気温：36℃)

【水分・塩分補給】

30分に1回以上

【休憩】

午前3回

午後3回

株式会社 竹中工務店 新MID大阪京橋ビル新築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## ②8 熱中症予防の見える化

熱中症予防のため、休憩所、製氷機を設置するとともに、熱中症の危険性や熱中症指数モニターをわかりやすく掲示している。

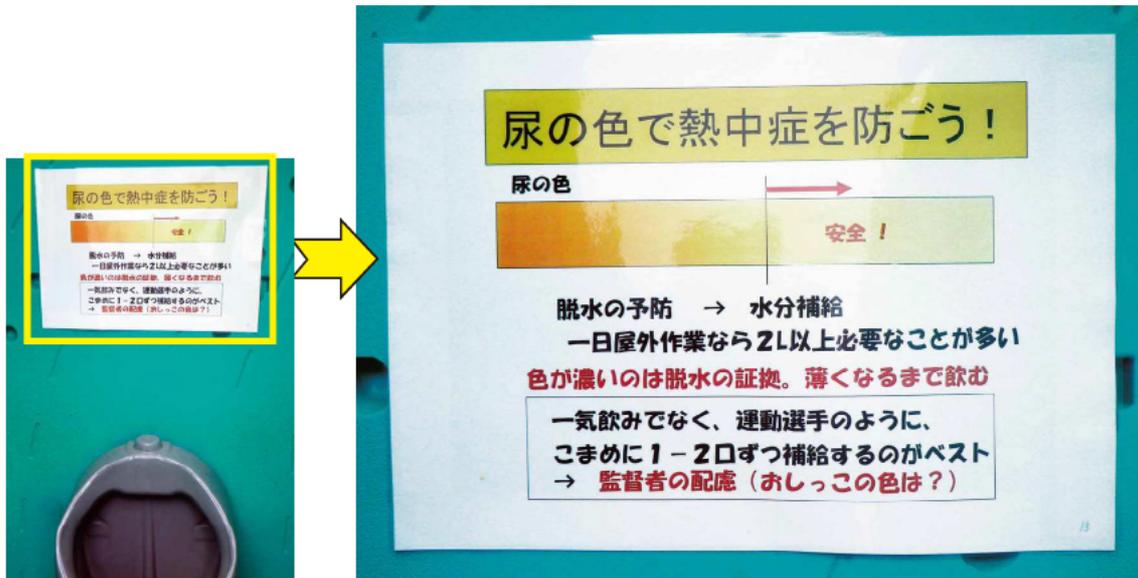


株式会社 フジタ 愛仁会千舟病院移転整備作業所

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## 29 熱中症予防の見える化

建設現場トイレに貼ることで、作業者に熱中症予防の注意喚起につなげている。



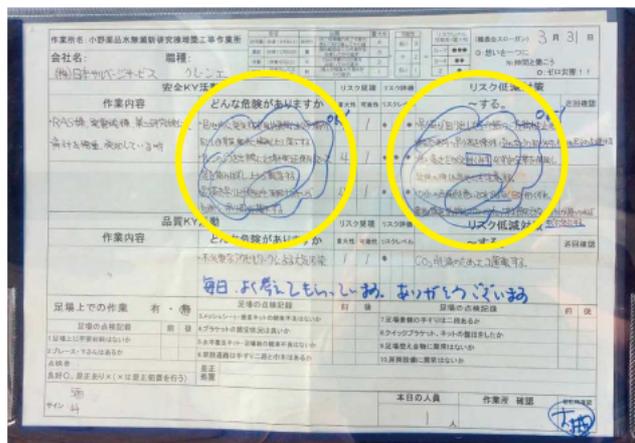
山九 株式会社 宇部興産ラクタム関連施設解体撤去工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## 30 リスクアセスメント等の見える化

朝礼終了後、各班でRAKYシートを用いてKY活動とリスクアセスメントを実施し、内容が優れたものには、『はなまる』を付して掲示し、作業員への見える化を行っている。

また、特に優れたものには、総括作業所長から、毎月の安全大会で『はなまる賞』を贈ることで、職長や作業員の安全意識レベルの向上につなげている。



リスクアセスメントシートに『はなまる』

安全大会で『はなまる賞』授与



竹中工務店・大林組・前田建設工業JV 小野薬品工業水無瀬研究所 新研究棟増築工事

B2 (H 515×W 728mm) ■色は枠に隠れる(幅10mm)部分。

## 平成27年建設業「安全見える化」パネル展 出展事業場名

パネル 番号	事業場名
1	株式会社 竹中工務店 阪神阪急梅田1丁目1番地計画
2	鹿島建設 株式会社 NITE南港工事
3	鉄建建設 株式会社 網島作業所
4	西松建設 株式会社 常翔梅田出張所
5	株式会社 安藤・間大阪支店 三木トンネル作業所
6	株式会社 大林組 カプコン内平野町工事事務所カプコンN棟(仮称)新築工事
7	株式会社 竹中工務店 大阪府立成人病センター整備事業
8	飛鳥建設 株式会社 京都線・千里線淡路駅周辺連続立体交差工事
9	株式会社 鴻池組 山伏トンネル工事事務所
10	株式会社 銭高組 JR西日本神崎川橋りょう作業所
11	株式会社 長谷工コーポレーション (仮称)中央区上町計画新築工事
12	竹中工務店・大林組・前田建設工業JV 小野薬品工業水無瀬研究所新研究棟増築工事
13	大林組・竹中工務店・南海辰村建設 共同企業体 (仮称)新南海会館ビル建設工事
14	前田建設工業株式会社 全星薬品和泉作業所
15	株式会社 奥村組 新千里北町住宅工事所
16	株式会社 竹中工務店 中之島フェスティバルタワーウエスト新築工事
17	株式会社 長谷工コーポレーション (仮称)東心斎橋1丁目計画新築工事
18	株式会社 大林組 ND3プロジェクト工事事務所
19	株式会社 奥村組 阪急淡路JV工事所
20	鹿島建設 株式会社 NITE南港工事
21	株式会社 竹中工務店 中之島フェスティバルタワーウエスト新築工事
22	大成建設 株式会社 送水管布設工事(堺市田園～堺市三原台)
23	株式会社 竹中工務店 大阪府立成人病センター整備事業
24	清水建設 株式会社 大阪支店作業所
25	鹿島建設 株式会社 (仮称)ノルデンハイム天満新築工事
26	株式会社 森組 安全統括部
27	株式会社 竹中工務店 新MID大阪京橋ビル新築工事
28	株式会社 フジタ 愛仁会千船病院移転整備作業所
29	山九 株式会社 宇部興産ラクタム関連施設解体撤去工事
30	竹中工務店・大林組・前田建設工業JV 小野薬品工業水無瀬研究所新研究棟増築工事